

平成 24 年度『建 築 探 訪 IN 東 京』

「話題満載新旧建造物めぐり」

東京スカイツリー350m 搭乗体験実現 報告書

平成 25 年 2 月 23 日(土)、24 日(日)に東京へ探訪しました。参加者は 38 名で、キャンセル待ちがでたのは初めてのことだそうです。

(1 日目) バスでは、朝から差し入れの刺身、しらす、生野菜等が出てきました。



東京ゲートブリッジ (2012)

航空機と船舶が通過するために、高さを抑えたユニークな構造になっています。

橋の中央まで行く人、すぐに引き返す人と様々でした。



浅草観光センター (2011)

鉄とガラスと木が各々主張している感じです。上階からは、きれいに一直線に並んでいる仲見世の通りが見えました。

8 階まで階段で昇降し、きつかった人もいたのではないのでしょうか？

(案内人 隈研吾建築都市設計事務所 珠玖様)



(浅草文化観光センターからの眺め)

東京スカイツリー (2012)

高さ 350mの天望デッキの見学抽選（半年前から）が当選し、更にその上の高さ 450 mの天望回廊まで昇ることができました。

構造美は素晴らしいです。外部の広場では、ベンチで休憩している人が大勢いました。

バスで移動中、東京タワーとスカイツリーが交互に見えました。



屋形船クルーズ

世代を越えて、大勢の人と有意義な懇親ができました。

途中、船上に出て、夜の景色を眺めました。カラオケもありました。揚げたての天ぷらの味は忘れません。

(2日目) バスで移動中、東京マラソンに参加している選手が見えました。



松濤美術館 (1981)

閑静な住宅街に溶け込んでいます。静岡市にある芹沢銈介美術館に似ていて、石造りの落ち着いた雰囲気です。

案内の方の人間味あふれる説明がありました。

当日は、地元の小中学生の絵画展が開催されていました。

(案内人 渋谷区立松濤美術館 学芸係長 瀬尾様)



東京国立博物館（本館 1938）

上野公園内には、とても 1 日では回りきれないほど多くの博物館、美術館等があります。

本館内では、日本人の繊細な感性に触れることができました。

ここを見学後、近郊を散策した方もいたそうです。



仲見世
（浅草文化観光センターより）



東京スカイツリー
天望回廊



松濤美術館

二日間とも好天に恵まれました。今回、初参加させていただきました。バスの後部のサロン席からは、子供のようにはしゃぐ笑い声が絶え間なく聞こえてきました。

また、安達さんには、手間ひまかかっているお楽しみゲームを企画していただきました。

探訪先の建築物、所蔵品を見て、「いいもの」は時代を問わず、ここに残るものだと思います。

最後に、参加者、関係者の旅を盛り上げていこうという温かい気持ちにふれることができ大変感謝しています。お疲れさまでした。ありがとうございました。

事業研修委員会 村 越 一 啓